



# あさがおの 育て方



土づくりから種とりまで  
あさがおの育て方がわかるガイドブック!  
病気や害虫の対処法も記載!



株式会社 大和科学教材研究所







● あさがおについて .....	1
● 土づくり .....	2
● 種の処理 .....	3
● 種まき .....	3
● 発芽と成長 .....	4
● こやしやり .....	4
● まびき .....	4
● 水やり .....	5
● 支柱を立てる .....	6
● つぼみと花 .....	7
● 種とり .....	7
● あさがおの病害虫に注意 .....	8・9
● こやし切れの対処法 .....	10・11
● リースづくり .....	12・13
● なぜ芽が出ないの? .....	14・15
● その他 栽培上の諸問題 .....	16・17

# あさがおについて

あさがおは**ヒルガオ科アサガオ属のつる性一年草**で、熱帯アジア原産といわれています。花の色は紫、赤、桃、水、白色などがあり、**朝に花が開き午前中には、しぼんでしまいます。**つる性の植物で**全長1m以上生長する植物**ですが、品種改良によりつるが伸びない園芸用の品種もあります。

## 【花の色の見分け方の目安】

弊社のあさがおの種はさまざまな花の色を混色しており、何色の花が咲くかを種で見極めるのは困難です。そこで花の色の見分け方の目安として、軸(茎)の色で見分ける方法があります。下記を苗の間引きや移植の参考にしてください。

花の色	軸(茎)の色	参考にする位置	茎の例	花の例
紫や赤など、濃いめの色	<b>濃い紫や赤</b> 花の汁を利用して色染め遊びなどをする場合は、濃い色を選んでください。			
桃色や水色など、薄い色	<b>薄い赤色</b>			

※あくまでも目安です。単体で見るとより、複数本を見比べる方が見分けやすいです。

※花の色よりも丈夫に育つことを重視する場合は、種をまいてから発芽までの日数が短いものを選ぶとよいでしょう。素早く発芽する苗は、生命力が強いことが多いです。

(2本以上育てる場合は、2本目は茎の色が異なるものを選ぶと、2色の花を楽しめます)

## いろいろな形の葉



とんぼ葉



せみ葉



芋葉とせみ葉の中間



芋葉 (丸葉)

## 葉の色

弊社のあさがおは青葉(緑色)がほとんどです。まれに黄葉(黄緑色)や、白い斑が入ったものが出現することがあります。黄葉は青葉に比べ色が薄いので、栄養不足とまちがえがちです。黄葉も斑入りも、生育にはさしつかえありません。

# 土づくり

植物の成長は土の質によって大きく異なります。

土は**栄養分**があり**排水性**、**保水性**、**通気性**の高い土を使用しましょう。

## ダイワ はなとやさいの土

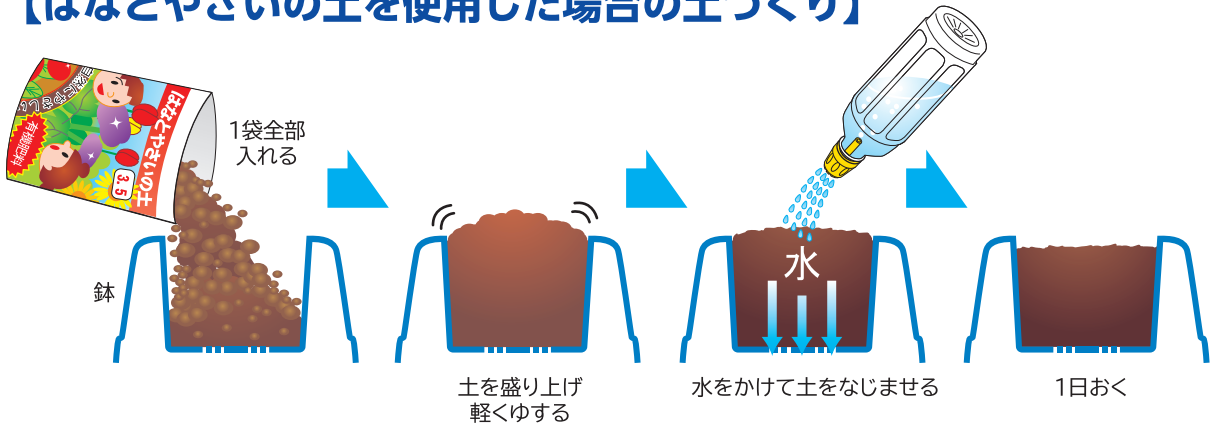


約3.5L



保水性・排水性抜群！

## 【はなとやさいの土を使用した場合の土づくり】



種をまく前日に水をたっぷりかけて土をなじませておくと、まいた種が動かず、発芽が良好です。

## 【腐葉土を使用した場合の土づくり】

ふよう土は1鉢につき1袋ご使用ください。

およその割合 1 : 3  
あらすな:畑の土

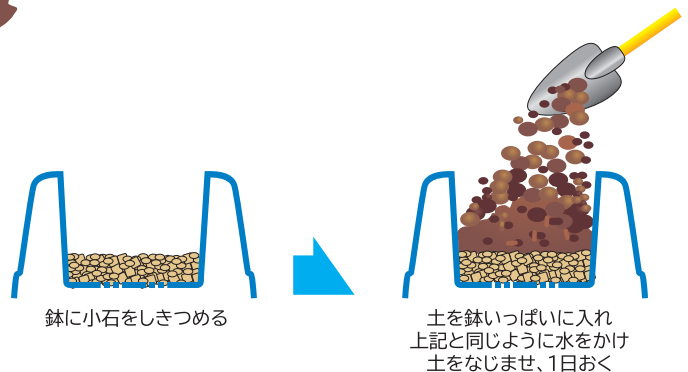


## ダイワ ふよう土



土と混ぜ合わせて使用します。植物の成長を助けます。

約150g





## 種の処理

近年の種は発芽を良くする為、**プライマックス処理**されたものを使用しており、従来のような**水つけが不要**になりました。



### ダイワ あさがおの種



### 水つけ不要の種

発芽、成長を助ける  
こやし①元肥・②追肥付

**大輪咲き!**

## 種まき

### 時期

**地温が20℃以上に安定してから行いましょう。**

(気温の目安だと、最高気温が25度以上だとよく芽が出ます)

地域により多少のずれはありますが、**5月上旬から5月下旬**、できれば**5月の連休明け以降**にまくのがよいでしょう。

※寒冷地では遅霜の心配がなくなってからまくなどの注意が必要です。

児童の人差し指の  
第一関節(約1cm)  
くらいの深さの穴を  
あける

種をまく  
種の上下に注意  
してください



土を  
かぶせる



こやし①を  
土の上におく



水をたっぷり  
あたえる



○種は**1鉢に5個**を、**間隔をあけて**まきます。

(残った種は、学級園などにまいて、芽が出なかった時の予備用に使用してください。)

○種がまき終わったら **こやし①**を種からはなして、**1袋分全部土の上に**置いてください。

※こやしをあたえる時期は、双葉が出て根がしっかり伸びたところに1回目を与えるのが一般的ですが、教材に入れてあるこやしは緩行性で根いたみのしにくいこやしを入れてあります。

○水は種が動かないように、**じょうろなどで静かに**あたえてください。

○**日当りの良い場所**を選んで育ててください。

## 発芽と成長



## こやしやり (こやしは必ずあたえてください)

- こやしがきれると葉が緑→黄緑→赤紫に変色して成長が止まります。元に戻すことは非常に困難ですので、最低2回の施肥をおこなってください。
- 万一苗の変色がでたり成長が止まったときは、種のみまき直し又は花壇等に予備の苗があれば、植え直しをしてください。(5月下旬ごろまで)

- こやしやりの時期
  - 1回目 …種をまいたとき
  - 2回目 …本葉が2~3枚出たころ種や茎から少しはなして、1袋分を全部あたえてください。



こやし切れのあさがお

## まびき

- 双葉が開き、本葉が1枚出たころ、**良い苗を2本残してまびいてください。**
- このとき、1ページの花の色の見分け方を参照し、**残したい色を選んでください。**
- 抜き取る苗を左手の人指し指と中指の間にはさむようにして、手のひらで表土をおさえ、**静かに引き抜きます。**



# 水やり

芽が出るまでは、絶対に土を乾燥させないようにすることが大切です

じょうろなどで、土の上から水やりしましょう



朝、植木鉢の土の表面が乾いていたら、じょうろなどで水が鉢の底から流れるくらいたっぷりとあたえてください。

## 【種をまいてから、つるが出るまでの水やり】

水のあたえすぎは根腐れの原因になるので、朝、植木鉢の土の表面が乾いていたら水をあたえるようにしてください。

## 【つるが出てからの水やり】

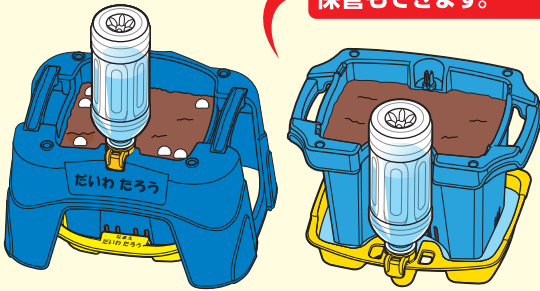
毎日午前中に、一度にたっぷりとあたえて、夕方には表土が乾いているか、葉が少しおれている程度の水量がよいでしょう。

## 【つぼみが出はじめたころの水やり】

水やりの回数を増やし、開花期には1日数回必要なこともあります。

## 給水機能に優れたダイワの植木鉢！

そのままペットボトルの保管もできます。



ペットボトルがとりつけられる植木鉢  
うけざらを使って給水できます！

あさがおA型・あさがおC型セットは、あさがおの種・水まきキャップ付です。給水やペットボトルの保管には、水まきキャップを使用します。

暑い日・休日の水ぎれ防止に！

うけざらに水がたくわえられます。鉢の底穴から土が水を吸収し、植物の水ぎれを防ぎます。

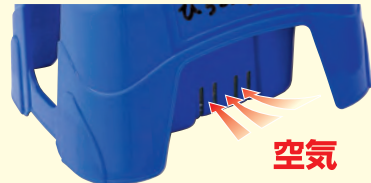
植木鉢A型

別売 うけざらA型

植木鉢C型

うけざら付

給水機能付  
うけざら



○うけざらに水をいっぱい入れても、鉢の底穴が側面まで深く開けてあります。底穴が水にふさがれることなく空気を取り入れられるので根腐れがしにくいです。

※気温の低い5月中や、あさがおのつるが出るまでは、うけざらに水をためる必要はありません。(気候・地域差があります)



# 支柱を立てる

- つるが伸びはじめたころに支柱を立てます。
- あさがおの莖はつるになって伸び、**支柱などに左巻きに巻きついて**体を支えます。
- 鉢植えのあさがおをまとまりよく育てるには、**あんどんづくり**がおすすめです。
- あさがおのつるは上に向かって伸びる性質があるので、**あんどんの形に育てるには、つるの先を輪にそって順序よく巻きつくように誘導してやる**ことが大切です。

## ※誘導するときの注意

つるは折れやすいので丁寧にあつかってください。  
夕方などの葉が少ししおれている時に誘導して、巻きつけるとよいでしょう。

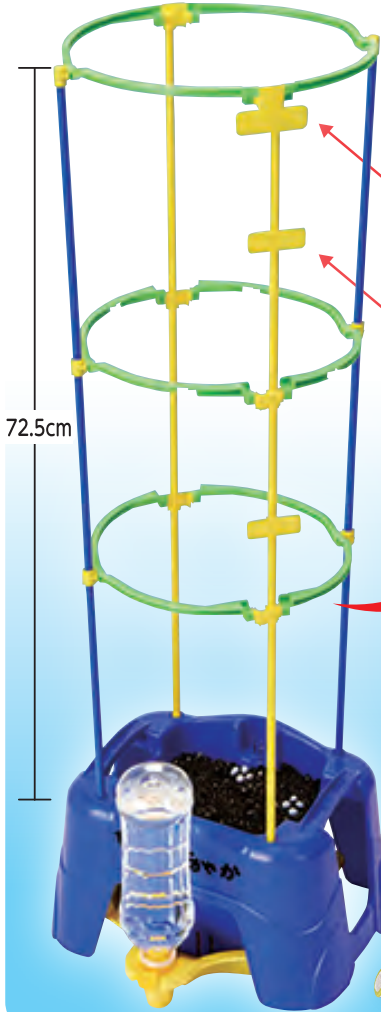
## かんたん支柱 A型

スリムにたためて  
持ち運べる！  
保管に便利！

名前や成長記録が書ける！  
名札・記録プレート付！

丸い支柱だから  
リース作りが簡単に  
できる！

P.12にリースの作り方を  
掲載しています。



名前が大きく書ける！  
名札プレート！

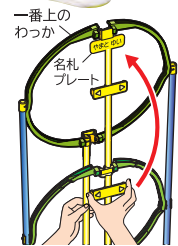
ひらの あやか  
6.0×2.0cm

成長記録が書ける！  
記録プレート！

6がら15に3  
6.0×1.8cm

支柱が丸くなって  
ツルが巻きつきやすく  
リース作りも簡単にできる！

支柱の  
たたみ方



名札プレートの  
付いた棒を  
上にあげて、  
たたむ。





## つぼみと花



- あさがおは種をまいてから、**40日~60日**で花が咲きます。
- 原種は短日植物ですが、品種改良により夏至より前に花が咲く場合もあります。  
(短日植物は夏至のころより花をつけ始めるのが普通です)
- 花の咲く**3日前**ぐらいになると、**つぼみは急に大きくなります**。
- 花は**朝早く開き**、日差しが強くなるとしぼんでいきます。
- 1つの株には、すべて同じ色の花**が咲きます。
- 花は**下から順**に咲いていきます。

## 種とり



### 実にならないことも

あさがおは花がしぼむときに受粉しますが、気温が高いなど、何らかの理由で実にならず枯れることがあります。

- 花が咲き終わって**15日**ぐらいたつと、**めしべのつけ根にある子房**がふくらんできます。
- 実の色が**緑から茶色**に変わり、指で押すとすぐ割れるところに実をもみつぶして、かすをとりのぞくと**種**がとれます。

### 参考

気温・天候などの条件で、種ができにくい場合があります。

## あさがおの病害虫に注意

せっかく育てている”あさがお”が**病気や害虫**によって生育途中で、しおれて枯れる場合があります。その時は**一刻も早く処置**しなければなりません。

下記の表を病気や害虫などへの**駆除対策**の参考にして下さい。

### 病気

病名	被害	薬剤名
斑紋病	カビが原因の場合がほとんどです。種類によって葉が <b>黄色や褐色に変色</b> し、円形、不正形などの <b>大小さまざまな病斑</b> ができる。それが広がると落葉する。	● <b>ダコニール</b> ● <b>ジマンダイセン</b>
うどん粉病	初めは白点のように見えていたものが次第に広がり、茎や葉が <b>”粉”をまぶしたように白くなる</b> 。	● <b>サブロール</b> ● <b>ダコニール</b>

※薬剤はホームセンターや、園芸店でお買い求めください。

### 害虫

害虫	被害	薬剤名
ハダニ	0.5mmに満たない大きさのダニで、 <b>葉の裏で汁を吸う</b> 。汁を吸われた部分は黄色→茶色と変色し、枯れる。雨が少ない時期に短期間で発生しやすい。	● <b>マラソン乳剤</b> ● <b>オルトラン粒剤</b>
アザミウマ	1～2mmほどの細長い虫。 <b>葉や花の汁を吸う</b> 。汁を吸われた部分は黄色くなり少し隆起する。葉裏に虫食いの白っぽい跡が残るのが特徴。	● <b>マラソン乳剤</b> ● <b>オルトラン粒剤</b>
ネキリ虫	土中に潜入して <b>主根を切る</b> 。葉がしおれ、やがて枯れる。	● <b>オルトラン粒剤</b>
ヨトウ虫	茎や葉を <b>はげしく食害</b> する。食欲が旺盛で、一夜でも大きな被害が出る場合があります。できるだけ早く駆除しましょう。	● <b>アフーム乳剤</b> ● <b>オルトラン水和剤(粒剤)</b>

※薬剤はホームセンターや、園芸店でお買い求めください。

### その他の要因

双葉のちぢれ	<b>土中の温度が低い場合に起こりやすい。</b> 気温が低い5月によく起こります。気温が低いとあさがおの成長は悪くなりますが、気温が上昇してくると良好になります。縮れた葉は戻りませんが、後の成長に影響はありません。
こやし不足	<b>こやしがきれると生長が止まります。</b> 一度止まると元に戻るのにかなりの日数がかかります。 悪い状態の時には、つるが伸びずに花をつける事もあります。 元に戻すには液体肥料を基準値の2倍程度(2000～3000倍)に薄め、2週間程度水やりの際に、水の代わりに与えます。 <b>こやしを与える時期</b> ※1回目は種まき後 ※2回目は本葉が2～3枚出た頃

㈱大和科学教材研究所のホームページにて  
こやし不足などの状態の画像を掲載しておりますのでご参照下さい。

<https://www.daiwa-e.com/>

あさがお特設ページは  
3月下旬～8月末までの  
期間のみ公開しています。

# あさがおの病害虫に注意

同じ品名の薬剤でも、粒剤、水和剤など種類があります。  
状況に応じて選択しましょう。

## 例) オルトラン

### ■ 粒剤

薬剤が**粒状で、最も扱いやすい**。

パッケージに記載の分量を目安にして、土にばらまく。

ばらまいた粒剤に水をかけ、溶け出した成分を根が吸収する。

吸収された薬剤が茎や葉に浸透してとどまる。

土にまいてから害虫が薬剤が浸透した葉を食べるまでに時間がかかるので、**即効性はない**。

#### 特徴・使いたいシーン

必要な量だけパッケージからばらまけばよく、使用・保存などの管理が楽です。

吸収された薬剤が茎や葉にとどまるので、害虫予防におすすめです。

即効性が無い(低い)ので、ヨトウムシなどの短時間で被害が大きい害虫に使用すると、効果が出るまでに被害が拡大してしまいます。

※イモムシ(オオタバコガの幼虫)に使用した際、体感的には1~2日で効果がでていました。

※ヨトウムシを駆除する場合は即効性が大事なので、薬剤を使用したうえで夕方~夜に捕殺するのがおすすめです。

### ■ 水和剤など

粉末状で、水に溶かして使う。

**スプレーボトルに水→展着剤→水和剤の順で入れる**。その日のうちに使い切る。

葉にスプレーして使う。葉や茎から成分は吸収される。

葉の表面にもつくので、**粒剤より効果が早い**。

水和剤、液剤、乳剤、フロアブル剤は、基本的には同じような使い方や効果があります。

薬剤が水に溶けやすいもの、溶けにくいものなどで、溶かし込む液体(~剤)が変わるようです。

#### 特徴・使いたいシーン

葉や虫に直接つくので、スプレーした時から効果が出、即効性があります。

アブラムシやアザミウマなど、新芽に加害するタイプの害虫だった場合は、直接スプレーできる薬剤の方が早く確実に効果があります。

(根から吸収される粒剤だと、根→茎→新芽と薬剤が届くのにかかります)

### ■ 展着剤

薬剤を水に溶かしてスプレーする際、葉や虫が水をはじいてしまうことがあります。

展着剤を使うとはじかれにくくなる他、薬剤が吸収されやすくなります。

※展着剤はなくても薬剤の効果は出ます。展着剤があると、よりしっかりと効果が出ます。

### ■ 薬剤の選び方

前ページにいくつか名前をあげさせていただきましたが、毎年効果や安全性について考えられた新製品が発売されていることと思います。

使用上の注意を読んで、安全にご使用ください。

※馬拉ソン乳剤は薬剤に浸透性や残存性はありませぬ。(展着剤無しだと水などで流れたら効果は消える)



## こやし切れの対処法



- 小さな本葉
- つるが伸びずに花芽がつく
- 細い茎
- 葉の色が赤茶色になってくる

### 種をまくときにこやし①を置くのを忘れた例

※こやし切れに気がついたタイミングで対処を始めてください。回復が早い場合は手順をとばしてかまいません。

5月下旬ごろまでであれば、種のまきなおしがおすすです。

ここまでひどいこやし切れをおこすと、回復に時間がかかります。5月下旬くらいになると気温が高くなっているため、種を植えなおしたら健康な苗が元氣よく育つと思います。

### STEP-1

#### ● 薄めた液肥をあたえる

#### 葉が赤くなり、成長が悪い



液体肥料(ハイポネックス・花工場など)を2000~3000倍(基準値の倍)に薄めて、水のかわりにあたえる。けって濃い肥料をあげないでください、逆効果になります。

こやし切れで发育状態が悪いと、あさがおが十分育たないうちに花芽をつけることがあります。この場合は花芽を取ってください。花芽がつくと花を咲かせるために栄養が取られ、つるの伸びが悪くなります。1~2週間ほどしてあさがおが元氣になったら、もう取らなくてもかまいません。

※あさがおの花芽を取りすぎると、花の咲く時期が遅くなったり、数が少なくなったりします。授業時間など考慮の上、調節してください。



1週間 (次のページに続く)



# こやし切れの対処法

## STEP-2

### ● 基準値の濃さの液肥をあたえる

葉の赤みが消え、緑の葉になった



約1週間で写真のように元気になります。  
これから1週間くらい、液体肥料(ハイポネックス・花工場など)を1000~1500倍(基準値)に薄めて、水のかわりにあたえる。

※梅雨で毎日雨が降る場合は、液肥が流れてしまうので、固形肥料(あさがおセットに入っていたもの)に切り替えてください。

※液肥は吸収が良いので、固形肥料よりも成長が早まります。  
こやし切れをおこした苗は他よりも成長が遅れていると思いますので、元気になってからも液肥をあたえて成長をうながすのがおすすめです。

1週間

## STEP-3

### ● 固形肥料に切り替える

つるが伸びだした。葉の緑も濃い



液体肥料をあたえつづけて、(合計)約2週間で  
←左写真のようにつるがのびて元気になります。  
今後は液体肥料をやめて、固形肥料(あさがおセットに入っていたもの)に切り替えてください。

19日後



元気になった

### ● 元気になったあさがお

今回の例では6月8日から薄めた液肥をあたえ、6月15日から通常濃度の液肥をあたえ、22日から固形肥料に切り替えました。

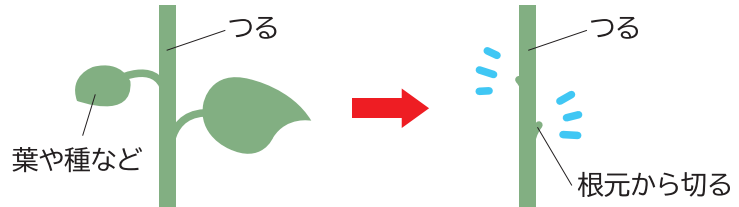
最後は7月11日の写真です。つるが元気いっぱい伸び、花もたくさん咲いています。

# リースづくり①



## 【1】あさがおの、葉と種、花などを取る

- 葉や種は、根元から切るようにする。  
(つるだけ、1本のひものようにすると作業がしやすい)



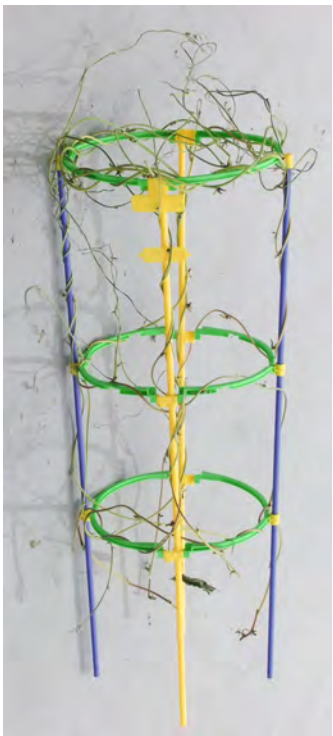
- あさがおの種は毛が生えています。枯れると毛が堅いトゲになるので、直接触らないように気をつけてください。

※軍手をつけて作業してください。



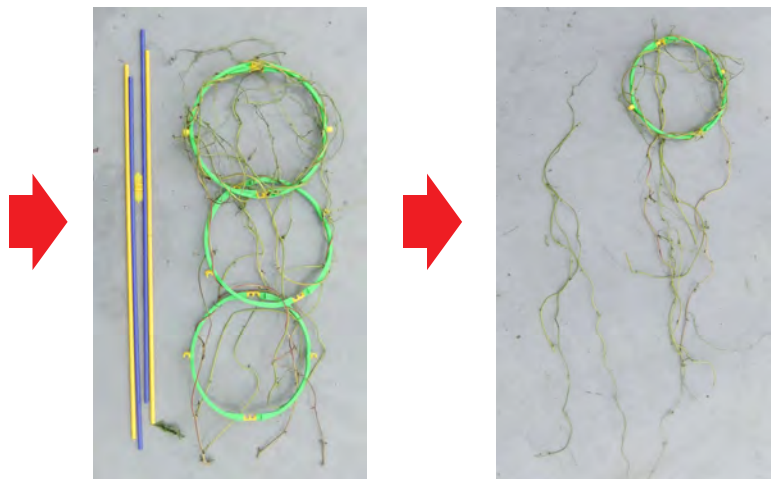
## 【2】あさがおの茎を、根元から15cmくらいで切る

- 茎は太いので、大人が植木ばさみ等で切ってください。
- 根元付近のつるが1本づつバラバラになるように、Y字につながっている部分を切り離します。



## 【3】つるをほどく

- つるを丁寧にほどいていきます。



## リースづくり②



### 【4】一番上の輪っかはずし、つるをまきつける

- 巻きつける向きは適当でよい。
- つるが長くてあつかいにくい場合は、「輪にそって一周円にしてから残りを輪っかに巻きつける」
- 名前プレートが前に来るように巻くと、名札として使えます。
- 密度の低いところに巻きつけるようにし、つるが均等に輪に巻きつくようにする。
- ゆるめに巻くと、ボリューム感が出て、きつめにまくと丈夫になります。
- 切れたつるも、使えるようなら巻きつける。  
あまり短いものは捨てる。
- 6～10か所くらい、飾りも兼ねたモールやビニタイでしぼる。

※一人で難しいときは、押さえる人と結ぶ人にわかれて協力して作業する。  
※このままよく乾かす。乾いてから飾りをつける。

### 作品例



・あさがお3本  
・モール  
・リボン  
・わた

### 【5】モールやリボンでかざる

- モールやリボンを巻きつけるように飾ると、リースが丈夫になります。
- 名前プレートはそのまま使用できます。

#### 注意！

2年生以降も、学校で支柱や植木鉢を使用する場合があります。  
捨てないでください。

※外した支柱とリースを保管してください。  
※植木鉢も、洗って乾かし、保管してください。



・あさがお3本  
・モール  
・リボン  
・毛糸  
・枯れ草

# なぜ芽が出ないの？



## ① 土に排水性、保水性、通気性がありますか？ 運動場の土などは×です！



土づくりのページを  
参照してください

2ページへ

運動場の土などは排水性や通気性が無いので使用できません。  
発芽だけでなく今後の成長にも土は重要なので、適した土を使用してください。

また、土は植木鉢いっぱいに入れてください。(はなとやさいの土なら1袋全部)  
発芽するだけなら半分くらいでも問題はないのですが、つるが伸びて根が張ると、土が足りなくなります。

## ② 種のまき方は正しいですか？



種を深くまきすぎて  
いませんか？



種まきが浅すぎて  
いませんか？



種のまき方のページを  
参照してください

3ページへ



丸い方が上

深く植えすぎると芽が地上に出る前に枯れてしまいます。

浅く植えすぎても根が地上に出て枯れてしまったり、種の皮が双葉から外れず枯れてしまったりするので、できるだけ正しいまき方になるように、まいてください。



### ③ たねまきの時期が早過ぎていませんか？

地温が20℃以上に安定したところが適切です。  
**5月上旬～5月下旬**

気温の傾向は毎年変わります。(地域差もあります)  
気温や天候で適切な時期を判断しましょう。



**種のまき方のページを  
参照してください**

**3ページへ**

地温が20度以上になるところが適切です。

気温を目安にすると、25度以上の日が7日以上続く時期が最良です。

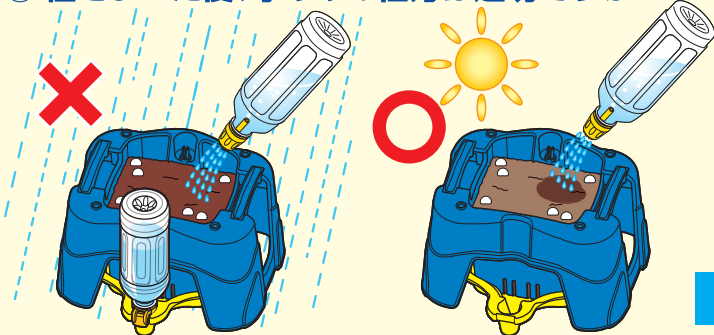
「はなとやさいの土」を使用していて、クラスや学年単位で発芽しない場合は、低温が第一に考えられます。

種をまいてから発芽するまでの期間、発芽に適した温度になっていないとあさがおは発芽せず、土の中で腐ってしまいます。

種をまいた昼間が暖かくても、朝夜に冷え込んだり、寒い日が続くと発芽率が悪くなります。雨が降っても夜、地温が下がるので、種をまいてから3日間くらい雨が降らない日を選ぶとよいでしょう。

お住まいの地域やその年の気温傾向によりますが、連休が終わった5月上旬～5月下旬頃が目安です。

### ④ 種をまいた後、水やりの仕方は適切ですか？



雨の日や土がしめっているときは  
水をあたえないでください。

土の表面が乾いたら、午前中に  
水をたっぷりあたえてください。

うけざらを使用しているときでも  
平日、学校のあるときの水やりは、  
上からあたえてください。



**水やりのページを  
参照してください**

**5ページへ**

雨の日や土が湿っているときは水を与えないでください。土の表面が乾いていたら、午前中に水をたっぷり与えてください。

水を与えすぎると土の温度が下がることに加え、種が水浸しになって腐ってしまうことがあります。

また水やりを忘れて土を乾燥させると、発芽しません。

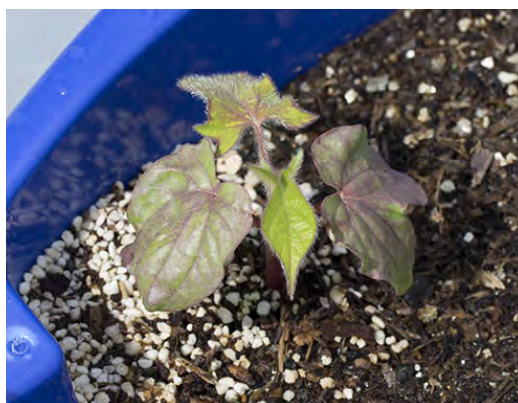
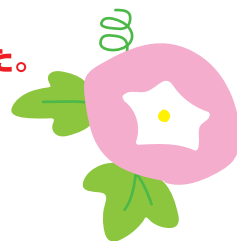
種をまいてから(一度湿らせてから)乾燥させると、発芽したくても皮が固くなって発芽できず、土の中で腐ってしまいます。

うけざらを使用しているときでも平日、学校のあるときの水やりは、上から与えてください。

## その他 栽培上の諸問題

◎ 本葉が3、4枚のころ、花芽がつき、葉の色が赤茶色になってきました。

▲ こやし切れです。8ページの「こやし不足」を参照してください。



◎ 葉やつるは良く伸び立派に成長しましたが、なぜか花芽がつきません。

▲ 次のようなことが考えられます。

- ① 花芽がつくよりも前に、あさがおセットに追加で肥料をあたえた場合、花芽がつきにくくなる場合があります。(窒素肥料が多い)  
一度肥料をすべて取り除き、水やりの際は受け皿を外して、水を多めにあたえて土から肥料を洗い流すようにします。(開花時期に葉が多いと水切れを起こしやすいため、水やりの後受け皿は元に戻し、水をためておく)  
花芽がつき始めてから、改めて肥料を置くとよいでしょう。
- ② 何らかの理由で、種をつくる成長に移行していない可能性があります。  
よく伸びているつるの先を切ります。(摘心という)  
傷つけられることにより、生命の危機を感じて子孫を残すために種を作ろうとすることがあります。
- ③ 夜間照明が当たって短日にならない場合は、花芽がつきにくくなる場合があります。夜間照明が当たらない場所に移してください。

## その他 栽培上の諸問題

Q 葉が黄色くなり、成長が止まってしまいました。

A 次のようなことが考えられます。



- ① あさがおの下の方の葉から順番に黄色くなり、枯れていく場合は水切れです。朝、土の表面が乾いていたら、十分水をあたえてください。(つぼみ～開花時期は夕方もあたえます)  
(あさがおが弱っているようなら液体肥料を通常の3～4倍にうすめて、しばらく水のかわりにあたえてみてください。)



- ② ハダニなどの害虫が原因で、葉が黄色くなることがあります。葉の汁を吸う害虫が多く発生すると、葉緑素を吸い取られて葉が黄色くなり枯れます。近年では、ハダニとアザミウマの被害をよく聞きます。新芽を加害されると、成長が止まります。8ページの「あさがおの病害虫に注意」を参照してください。



あさがおの育つ様子の画像をホームページに掲載しています。その他弊社で販売しておりますあさがおの育て方に関するご質問等もメールにて受けつけております。ぜひご利用ください。

あさがお特設ページは3月下旬～8月末までの期間のみ公開しています。  
(リースづくりは通年公開しています)

ホームページアドレス

<https://www.daiwa-e.com/>

メールアドレス

[info@daiwa-e.com](mailto:info@daiwa-e.com)



株式会社 **大和科学教材研究所**